



一般教養
町民
囲碁大会



芸能部門
芸能発表会



展示部門
町民文化祭



音楽部門
ふれあい
コンサート

福智町文化祭

cultural festival

11/16 日 10:00~
公民館 金田分館

実力ごとに分かれて対戦し、それぞれ3位までが表彰される囲碁大会。参加者には参加賞が贈られます。参加料は1,000円です。詳しくは方城分館までお問い合わせください。
公民館 方城分館 ☎22-4300

11/8 土 13:00~15:30
同和対策研修センター

11/9 日 11:00~16:00
同和対策研修センター

11/16 日 10:30~15:00
コスモス保健センター

8日回はダンス、9日回は民謡・日舞、16日回は謡曲の発表です。
公民館 方城分館 ☎22-4300

11/2 日 9:00~17:00
金田体育館周辺

11/3 祝 9:00~16:00
金田体育館周辺

公民館 中央公民館 ☎28-4100

10/26 日 13:00~
地域交流センター

教育委員会生涯学習係 ☎28-2046

町長日記

▼9月に入って最初の日曜日の7日朝、ほぼ同時に3つの催し物があった。それぞれで挨拶をすませて、「歌謡詩吟発表会」が行われている方城の地域交流センターに戻ると、プログラム25番にあたる人が、得意の喉を披露していた。演歌が好きなのもあり、その日は最後まで楽しませていただいた▼演歌といえば、若い人は敬遠しがちだが、私は学生の頃から抵抗なく受け入れることができた。と言うよりも、支えになってくれたと表現したほうが、適切かもしれない。そのうちのいくつかを書いてみようと思う▼中学一年時の一学期末テストの勉強をしていると、隣家のラジオから、やると思えば、どこまでやるさで始まる村田英雄の「人生劇場」が聞こえてきた。あの野太い声が歌詞と相俟って、私のやる気を、大いに鼓舞してくれた。その結果は、みなさんの想像にお任せしたい▼また、大学に入学してすぐの歓迎コンパで、一人ひとりが18番を歌うことになった。勿論、カラオケなど無い時代だから、アカペラ(無伴奏)でのことだ。いよいよ私の番になり、利根の「利根の川風よしきりの」(三波春夫の大利根無情)と歌い始めると、「何だこいつ」という顔で、みんなの視線が一斉に向けられた。構わずに歌い続けたが、途中から冷やかしのヤジの嵐だ。無理もない。当時は、ビートルズ全盛の時だったのだから。しかし、私にとっては、懐かしい思い出の「コマである▼そして極めつきは、東京・渋谷のデパートで、清掃のアルバイトをしていた時のことである。8階に劇場があり、出演する芸能人と同じエレベーターに乗り合わせることが、何度かあった。その時の私達に向けられる見下げた様な視線が、発奮材料となったのは言うまでもない。その勇気づけとなったのが、演歌である。

浦田 弘二